

令和7年度第3回 引佐北部小中学校運営協議会

進行：教頭

- 1 会長挨拶
- 2 校長挨拶
- 3 まるごと会議（児童生徒、保護者、職員との話し合い）
※会場：体育館
※テーマ、流れについては別紙参照
- 4 開催要件確認
- 5 議長選出 議長（ ）※委員の中から互選
- 6 前回会議録の確認
- 7 協議：議長
(1) まるごと会議について 教務主任
(2) 1学期の教育活動の振り返りについて 教務主任
- 8 連絡
(1) 第4回開催日時 1月23日（金）議長（ ）
○ 学校関係者評価
○ 夢育やらまいか推進事業CS加算分
※ 第3期委員について
※ 部活動について
(2) その他

令和7年度 学校運営協議会年間計画

第1回 5月8日(木) 【6名参加】

- 学校運営基本方針について
- 引佐北部小中学校いじめ防止基本方針について
- 引佐北部小中学校年間計画について
- 学校運営協議会年間計画について
- 夢育やらまいか推進事業CS加算分について

第2回 6月25日(水)→7月9日(水) 【4名参加】

- 学校評価アンケートについて
- 児童・生徒との協議について
- 今後の部活動について

第3回 9月18日(木)

- 児童生徒、保護者、職員との協議
- 1学期の教育活動の振り返りについて
- 令和8年度9月以降の休日の部活動の地域移行について →次回以降
- ※ 第3期委員について →連絡事項にて

第4回 1月23日(金)

- 学校関係者評価
- 夢育やらまいか推進事業CS加算分
- ※ 第3期委員について

第5回 2月26日(木)

- 学校関係者評価(いじめ問題への取組)
- 学校運営協議会自己評価
- 令和8年度学校運営の基本方針について
- 令和8年度学校運営協議会年間計画について

令和7年度 第2回 引佐北部小中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年 7月9日（水） 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 引佐北部小中学校 校長室
- 3 出席委員 鈴木 知成、山本 培代、池田 信子、松田 好道、
- 4 欠席委員 廣瀬 稔也、五十川亜純、萬立 芳朗
- 5 学 校 畠山 徹（校長）、高柳 もと子（教頭）、中道 茂美（教務主任）、
野末 敏宏（教務主任）、田力 里枝（CSディレクター）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 田力 里枝
- 8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、池田委員が推挙され、全員異議無くこれを承認した。

9 協議事項

- | | |
|-----------------------|----|
| (1) 学校評価アンケートについて | 教務 |
| (2) 児童・生徒・保護者との協議について | 教務 |
| (3) 今後の部活動について | 校長 |

10 会議記録

- ・司会の教務より委員総数7人のうち4人の出席があり、過半数に達しているため会議が成立している旨の報告があった。
- ・校長より5月以降の児童生徒の活動の動画を委員に紹介した。
- ・教頭の案内で、5時間目の授業を参観した。

(1) 学校評価アンケートについて

7年度はアンケートの質問を見直した。「引北らしさを生かした教育活動の充実」ではグランドデザインに合わせて表現を変えた。「いじめの早期発見・組織対応」では保護者への項目を一つにした。（教務）

・子供が複数いても保護者の解答は一つか。（池田委員） → はい。（教務）

・項目欄の①～⑤はグランドデザインとリンクしているか。（松田委員） → はい（教務）

・「社会に開かれた・・・」は「地域に」のほうが分かりやすい。（鈴木委員） → 修正します。（校長）

・6年度は保護者の解答で「わからない」が多かった。今年度はどうなるか気にかかる（池田委員）

・「縦割り活動」と「他学年」の二つの表現がある。（山本委員） → 「どの学年の児童生徒とも一緒に活動する」のような表現にする。（校長）

(2) 児童・生徒・保護者との協議について

9月18日（木）の5時間目に、「まるごと会議（仮）」として、児童生徒、保護

者、学校運営協議会委員、教員が参加しての話し合いの時間を設ける。今年度はグランドデザインの具体を理解する場としたい。PTAより「〇謎解き！心の電気！」（わくわくすること、の意）の提案がある。（教務）

- ・ まるごと会議の時間はどれくらいか。一人につきひとことふたことしか発言ができないのが残念だ。（鈴木委員） → 45分です。（教務）

- ・ 異年齢の子供が一つのテーマで話をするのは難しい。何か一つでも本音を聞けるといい。昨年は自己肯定感の低さが多く感じられた。「〇〇になりたい。そのためにどんな力をつけたいか」というところに落ち着くか。（松田委員）

- ・ 学校生活の中で楽しいのはどんな時なのか聞きたい。（池田委員）

- ・ 子供が何かの答えを求める場であってもいい。ソフトにアドバイスや経験を話せたらいい。（山本委員）

- ・ 保護者は自分の子供と同じグループに入るのか。昨年は子供と同じグループだったが、お互い違和感はなく話ができた。（鈴木委員） → 入っても入らなくてもどちらでもいい。話がしやすいようにグループ分けをするのが良い。（校長）

（3）今後の部活動について

部活動の地域移行の件で校長より説明があった。浜松市から「地域クラブ活動だより」が出ている。方針はあるが、具体的には明確でないところがある。決まっていることとしては、7年度9月から部活動の活動日、時間が減ること。本校は平日は火木金の3日間で、時間は準備片付けを含めて2時間（冬季はさらに短縮）とする。

- ・ 子供にも選択肢があるといい。（鈴木委員）

- ・ 部活は人づくり。（松田委員）

→ 「はまクル」のガイドラインなど決定事項は都度連絡する。学校は子供がやりたいということは積極的に応援する。（校長）

11 その他報告事項等

- ・ 司会から、次回会議は、「まるごと会議（仮）」を含めて、令和7年9月18日（木）13時30分に開催する旨の報告があった。
- ・ 次回の議長は廣瀬委員が選出された。

「いなほく☆まるごと会議」について

- 1 目的
 - ・子供たちが、描く夢や未来の実現に向けて、仲間、保護者、地域の方、先生と一緒に話し合うことを通して、どのような生活を送っていこうか考えることができる。
 - ・話し合いを通じて、子供たちがこれから先の未来に希望をもてる機会とする。
- 2 日時 令和7年9月18日(木) 5校時
- 3 参加者 1～9年生児童生徒、保護者、学校運営協議会委員、教員
 - ・縦割り班(12班)に分かれて協議
 - ・各班に保護者が数人 + 委員・教員が1～2人
- 4 テーマ
 - 「どんな大人になりたいか」
 - ・将来、どんな大人になりたいか、どんなことをしたいか、について、それぞれの学年の発達段階に応じて、素直な考えを言う。
 - ・どうしてそう考えたのか、そのために学校でどんな力をつけたいか、何をがんばっていけるとよいか等の視点で話を膨らめる。
 - ・参加する大人は、子供がなりたい姿に向かって主体的に取り組んでいけるよう、発言を認めたり経験を語ったりして、子供の気持ちに寄り添う。
- 5 当日の流れ
 - 全体の進行：みさと会
 - (1) はじめの言葉(みさと会)
 - (2) 校長先生の話
 - (3) 話し合いの進め方(教務)
 - (4) 話し合い
 - (5) 感想発表(自由発表)
 - (7) PTA 会長の話
 - (8) 終わりの言葉(みさと会)

まるごと会議 メンバー

班	9年(リーダー)	8年	7年	6年	5年	4年	3年	2年	1年	職員	CS委員
1	大石 俐花	田中 湊	下平 良太		佐藤 璃乃羽	廣野 莉乃		佐藤 理和夢		相曾	
2	大隅 ゆず		内山 翔太	野澤 琉煌		鈴木 那穂		鈴木 玲	細窪 歩	野末	鈴木 知成
3	太田 希		加藤 陸人	小澤 実久		細窪 夏都	内田 進二郎		鶴田 和太郎	山本	松田 好道
4	斧淵 桜空	鈴木 陽仁	大霜 礼		内山 陽菜		宮田 楓真		渡邊 詩	平井	廣瀬 稔也
5	小出 龍之介	土手 陽葵	立木 愛梨		斧淵 翔空		山本 光桜		佐藤 藍	中村	山本 培代
6	佐藤 ひより		山本 智稀	内田 高太郎		廣野 果乃		小林 陽		黒沢	
7	下平 翔太	西野 蒼唯	片山 妃依里		森 奏心		佐藤 蓮		鈴木 里歩	亮祐	萬立 芳朗
8	鈴木 玲雄	山本 柊	斧淵 桃空		高橋 結斗	立木 陽葵		野村 虹太		本田	池田 信子
9	立木 遥気	鈴木 琴佳	馬場 瑛太	野村 美月		田中 勇那	中橋 沙結			中道	五十川 亜純
10	馬場 実和子		森下 大輝	鈴木 湊士	大澤 慶記		松田 陽葵	保泉 羽海		村上	
11	山口 みなみ	森 悠人	細窪 力生	佐藤 あかり		鈴木 皓仁		田中 那築		神田	
12	山本 滯遠	鈴木 瞭我	中村 結子		五十川 夏乃		大霜 タオ	田光 里海		神田	
	12名	8名	12名	6名	7名	7名	7名	7名	5名		

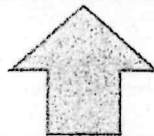
※ 学校運営協議会委員さんも、当日参加します。
 ※ 教員の配置は、必要に応じて変更可

いなほく☆まるごと会議

テーマ「どんな大人になりたいか」

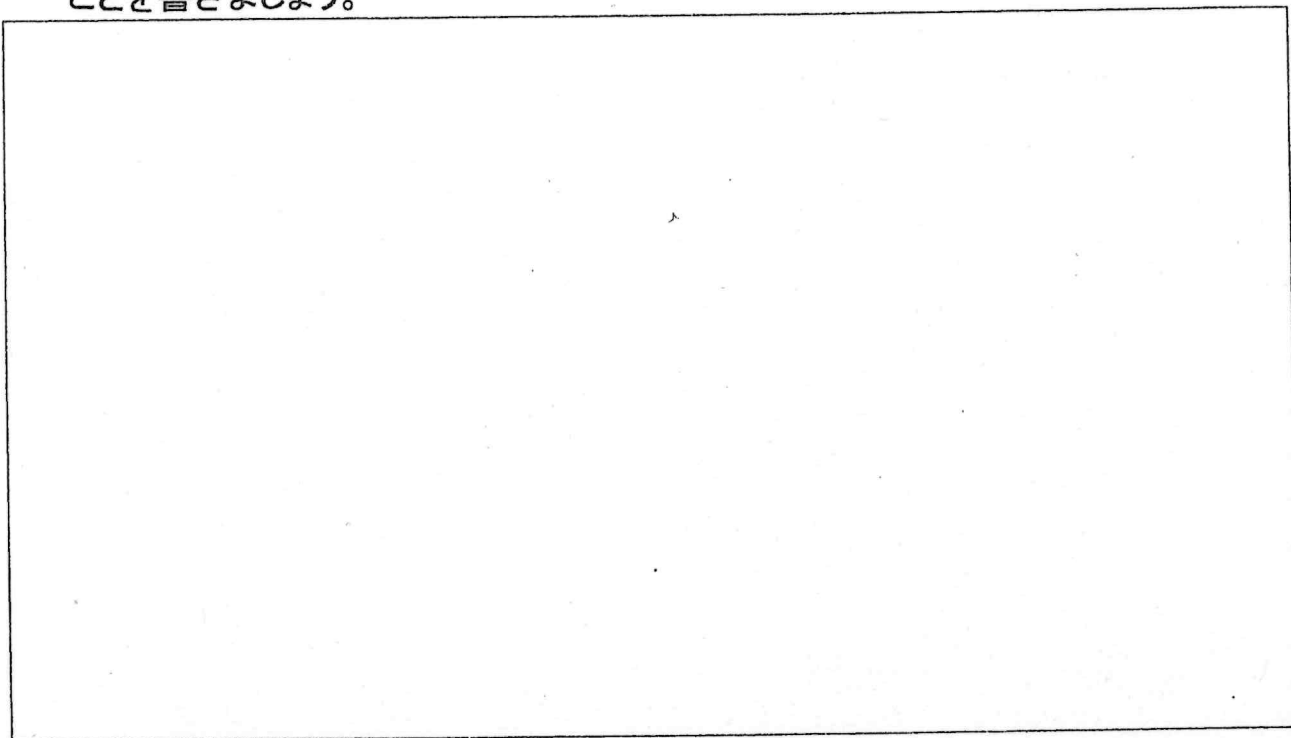
() 年 () 番 名前 ()

こんな大人になりたい！

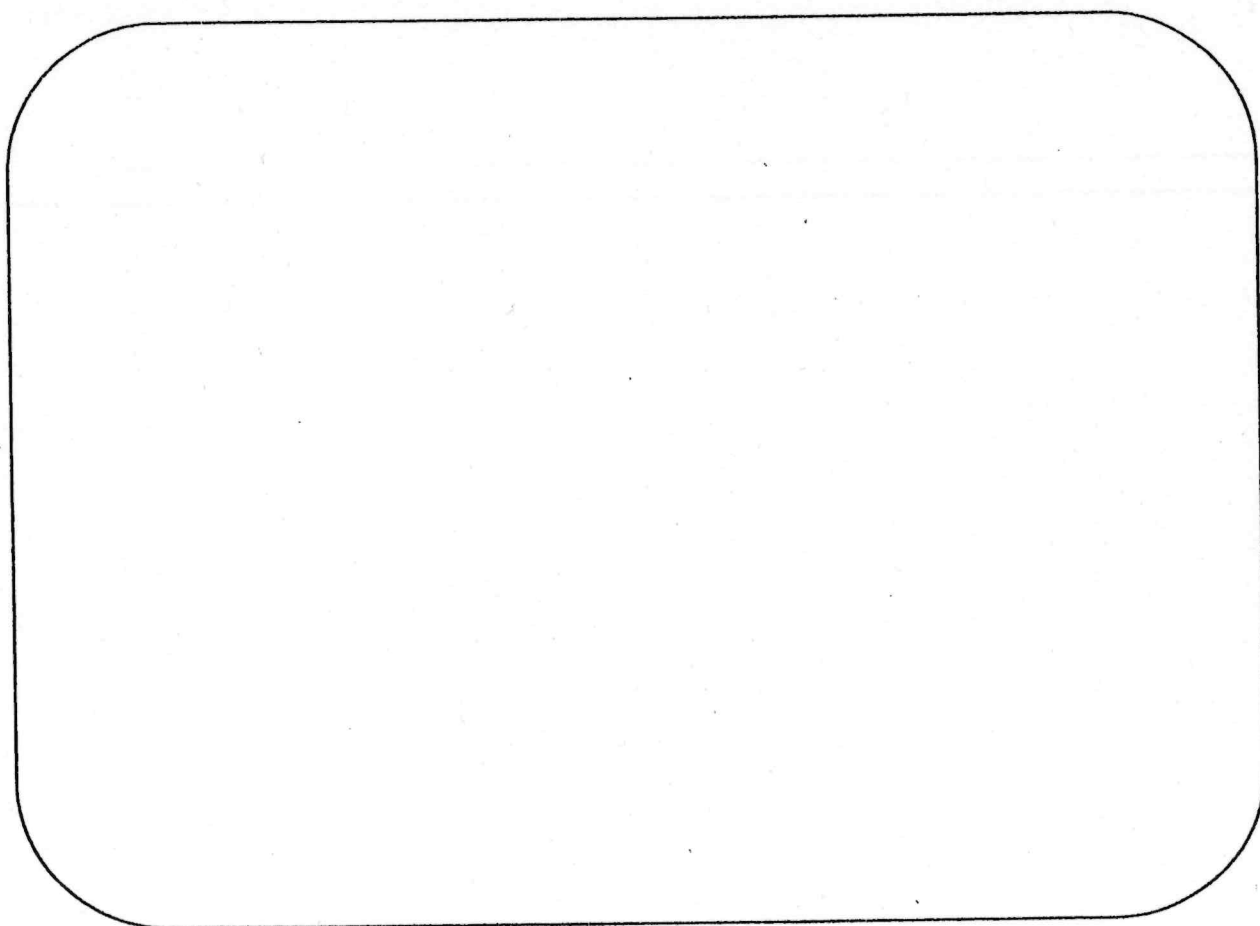


その理由

◎「いなほく☆まるごと会議」をやってみて、これからの自分がかんばりたいこと、できるようになりたいこと、挑戦したいこと、学びたいこと、など、自分が考えたことを書きましょう。

A large rectangular box with a thin black border, intended for writing the user's goals and aspirations.

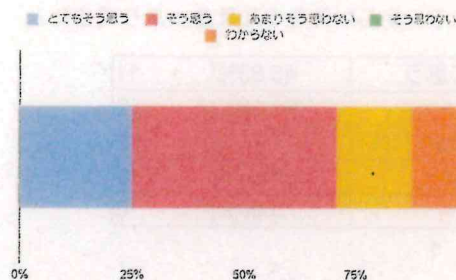
◎今日の感想を書きましょう。

A large rounded rectangular box with a thin black border, intended for writing the user's reflections for the day.

1 学期 学校評価アンケート (初等部)

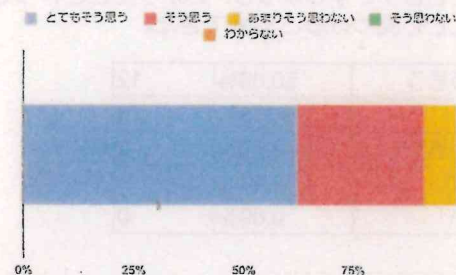
1. じぶんや まわりの人の よさ を 見つけることができた。

とてもそう思う	25.00%	6
そう思う	45.83%	11
あまりそう思わない	16.67%	4
そう思わない	0.00%	0
わからない	12.50%	3



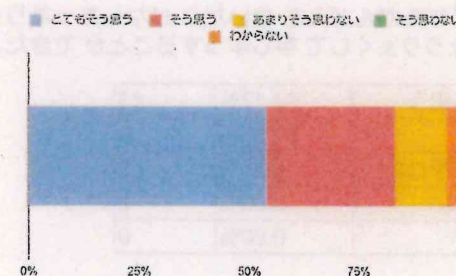
2. まわりの人と きょうりよくしあうことができた。

とてもそう思う	62.50%	15
そう思う	29.17%	7
あまりそう思わない	8.33%	2
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



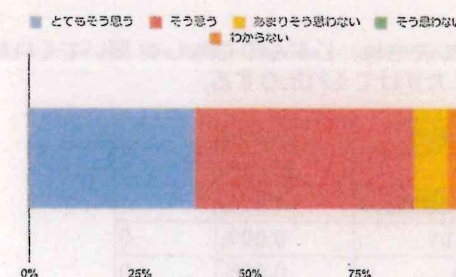
3. じぶんで もくひょうを もつことができた。

とてもそう思う	54.17%	13
そう思う	29.17%	7
あまりそう思わない	12.50%	3
そう思わない	0.00%	0
わからない	4.17%	1



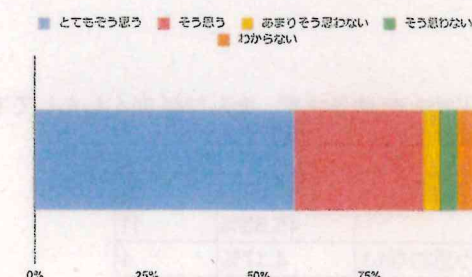
4. しっぱいを こわがらずに ちょうせんすることができた。

とてもそう思う	37.50%	9
そう思う	50.00%	12
あまりそう思わない	8.33%	2
そう思わない	0.00%	0
わからない	4.17%	1



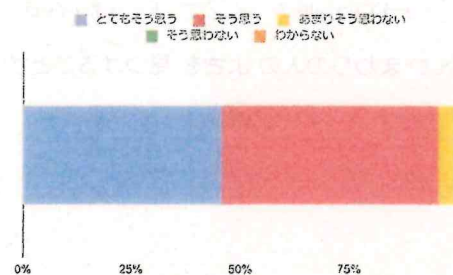
5. 学しゅうやぎょうじ、さまざまなかつどうに、じぶんから
すすんでとりくむことができた。

とてもそう思う	58.33%	14
そう思う	29.17%	7
あまりそう思わない	4.17%	1
そう思わない	4.17%	1
わからない	4.17%	1



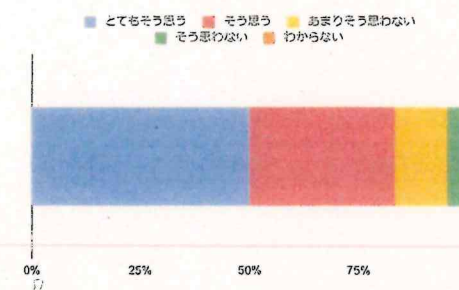
6. たてわりかつどうやあそびの中で、ほかの学年の子とはなしあったり、かんがえをつたえあったりできた。

とてもそう思う	45.83%	11
そう思う	50.00%	12
あまりそう思わない	4.17%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



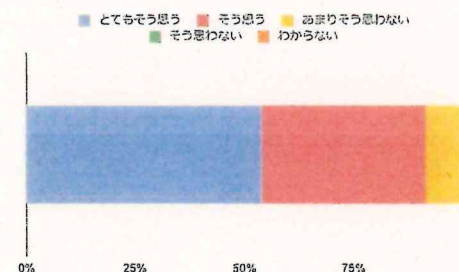
7. めあてをもって学しゅうし、わかったことやつぎにがんばりたいことを見つけることができた。

とてもそう思う	50.00%	12
そう思う	33.33%	8
あまりそう思わない	12.50%	3
そう思わない	4.17%	1
わからない	0.00%	0



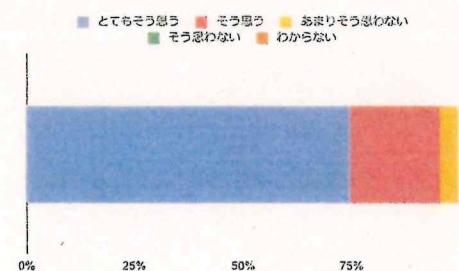
8. ともだちのかんがえをきいたり はなしあったりして、なかまときよりよくして学しゅうすることができた。

とてもそう思う	54.17%	13
そう思う	37.50%	9
あまりそう思わない	8.33%	2
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



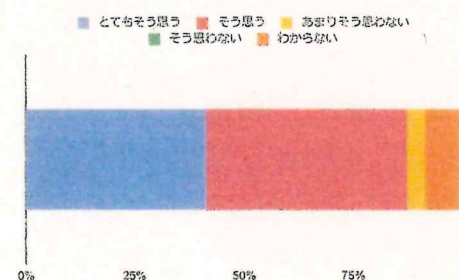
9. せんせいたちは、じぶんのはなしを聞いてくれたり、こまったときにたすけてくれたりする。

とてもそう思う	75.00%	18
そう思う	20.83%	5
あまりそう思わない	4.17%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



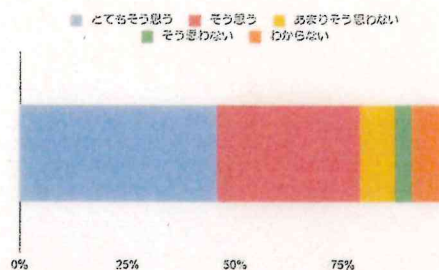
10. 「いじめ」をゆるさず、みんなが あんしんしてすごせるようにかんがえて こうどうできた。

とてもそう思う	41.67%	10
そう思う	45.83%	11
あまりそう思わない	4.17%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	8.33%	2



11. こまったときは アンケートや きょういく そうだんなどで、
せんせいに そうだんしやすく あんしんできた。

とてもそう思う	45.83%	11
そう思う	33.33%	8
あまりそう思わない	8.33%	2
そう思わない	4.17%	1
わからない	8.33%	2



12. ちいきの人にさまざまなことを おそわったり、いっしょに
かつどうしたりして、なかよくしている。

とてもそう思う	75.00%	18
そう思う	16.67%	4
あまりそう思わない	4.17%	1
そう思わない	4.17%	1
わからない	0.00%	0



13. 4月から学校でとりくんできたことの中で、よかったとおもうことがあったら、かいてください。

- ・遊ぶこと
- ・ソーラン節のリーダーを自分からやりに行った
- ・なかよくできてけんかもすくなかった
- ・本をたくさん読めた。
- ・雨の日に体育館で運動会ができてよかった。
- ・ちいきたんけんがはっていてくれてよかったです
- ・ちいきたんをもっといれてほしい
- ・地域探検でたくさん学べてよかった
- ・地域探検がてよくて2学期も またやりたい。
- ・できないことができたのが良かった
- ・初めての雨の運動会だったけれど、楽しかったです。
- ・他の学年の二年せいときょうりよくやはなしあいできずなをふかめれた
- ・雨のとき初めて体育館で運動会やったけれど楽しかったです。
- ・あめのとき、はじめてたいいくかんでやってよかったです。
- ・プールのクロールで息つきができた。
- ・じしゅべんきょう（どりるやかきとり）をすすんでがんばったこと。
- ・そうじのとき、すみずみまできれいにするようにがんばった。
- ・じゅぎょうをがんばってよかったとおもう。
- ・うんどうかいで、バレーンやソーラン節をがんばって、せいこうしたのでよかった。

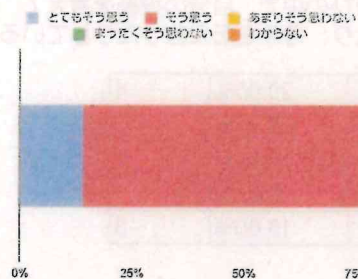
14. 学校を よりよくしていくための いけんが あったら、かいてください。

- ・喧嘩をしてたら友達が先生に伝える
- ・けんかをしないよによりよいせいかつをする
- ・みんなが、えがおですごくこと
- ・ゆうぐをいっぱいほしい
- ・ゆうぐをいっぱいいれてほしい
- ・ゆうぐをたくさんてほしい
- ・あいさつややさしくする
- ・せいとのにんずうをふやしてもっとがっこうをあかるくしたい
- ・そうじをして、がっこうをきれいにする。
- ・げんきなあいさつが、もっとできるといいとおもう。
- ・あいさつをもっとおおきなこえでしたらいいとおもう。
- ・おおきなこえであいさつをしたり、ふわふわことばをもっとつかったりするといいとおもう。

1 学期 学校評価アンケート (中等部)

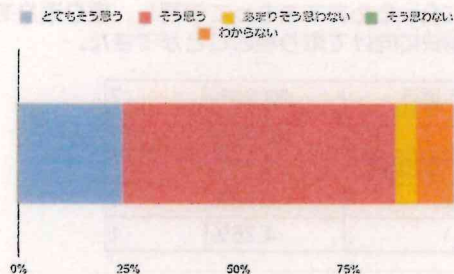
1. それぞれの人の思いや考えを受け入れることができた。

とてもそう思う	14.29%	3
そう思う	85.71%	18
あまりそう思わない	0.00%	0
まったくそう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



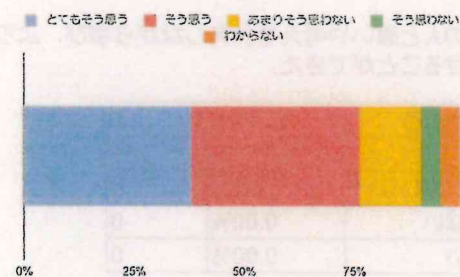
2. 互いの良い点を取り入れて高め合うことができた。

とてもそう思う	23.81%	5
そう思う	61.90%	13
あまりそう思わない	4.76%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	9.52%	2



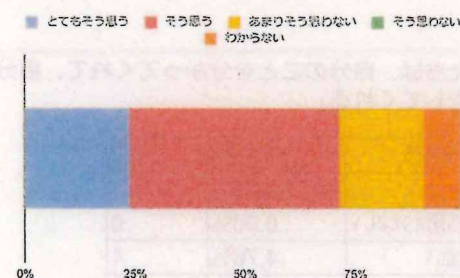
3. 自分で目標を決めて、挑戦することができた。

とてもそう思う	38.10%	8
そう思う	38.10%	8
あまりそう思わない	14.29%	3
そう思わない	4.76%	1
わからない	4.76%	1



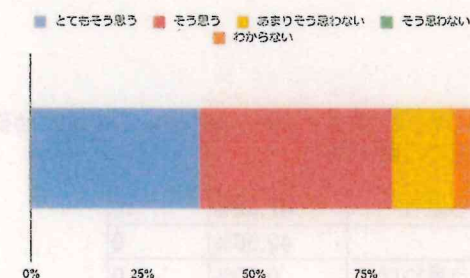
4. 困難に負けないで、乗り越えようと努力することができた。

とてもそう思う	23.81%	5
そう思う	47.62%	10
あまりそう思わない	19.05%	4
そう思わない	0.00%	0
わからない	9.52%	2



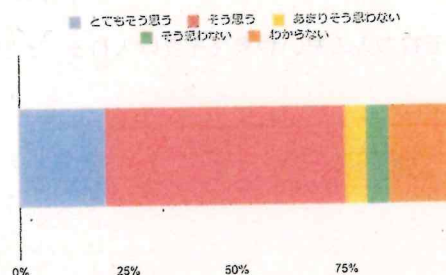
5. 学習や行事、様々な活動に主体的に取り組むことができた。

とてもそう思う	38.10%	8
そう思う	42.86%	9
あまりそう思わない	14.29%	3
そう思わない	0.00%	0
わからない	4.76%	1



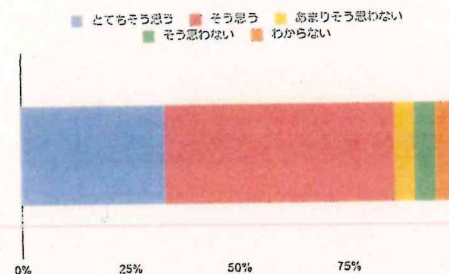
6. 縦割り活動や遊びの中で、自分の役割を考えて、他の学年の子と話し合ったり、考えを伝えあったりしている。

とてもそう思う	20.00%	4
そう思う	55.00%	11
あまりそう思わない	5.00%	1
そう思わない	5.00%	1
わからない	15.00%	3



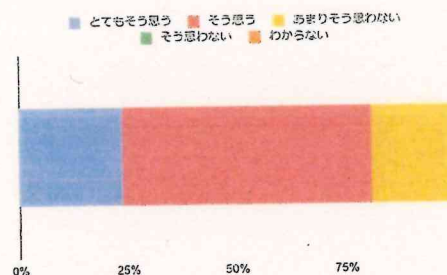
7. 自分に合ったためあてをもって学習し、振り返りを生かして課題解決に向けて取り組むことができた。

とてもそう思う	33.33%	7
そう思う	52.38%	11
あまりそう思わない	4.76%	1
そう思わない	4.76%	1
わからない	4.76%	1



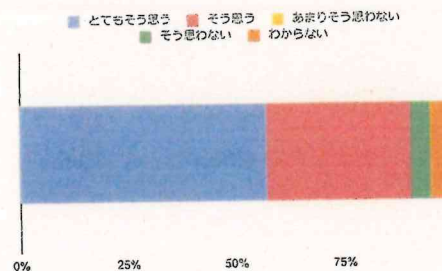
8. 周りの人と思いや考えを共有しながら学び、よりよい考えを見つけることができた。

とてもそう思う	23.81%	5
そう思う	57.14%	12
あまりそう思わない	19.05%	4
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



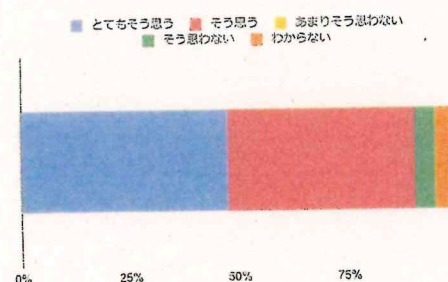
9. 先生たちは、自分のことを分かってくれて、自分に合った支援をしてくれる。

とてもそう思う	57.14%	12
そう思う	33.33%	7
あまりそう思わない	0.00%	0
そう思わない	4.76%	1
わからない	4.76%	1



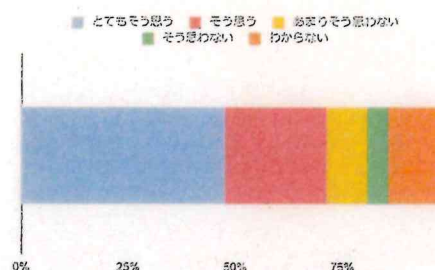
10. 「いじめ」を許さず、みんなが安心して過ごせるように考えて行動できた。

とてもそう思う	47.62%	10
そう思う	42.86%	9
あまりそう思わない	0.00%	0
そう思わない	4.76%	1
わからない	4.76%	1



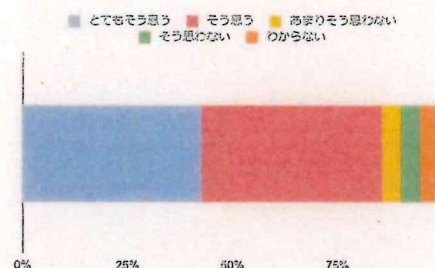
11. 悩みがあるときはアンケートや教育相談などで、先生に相談しやすく安心できた。

とてもそう思う	47.62%	10
そう思う	23.81%	5
あまりそう思わない	9.52%	2
そう思わない	4.76%	1
わからない	14.29%	3



12. 地域の人から教わったり、共に活動したりして、温かい関係を築いている。

とてもそう思う	42.86%	9
そう思う	42.86%	9
あまりそう思わない	4.76%	1
そう思わない	4.76%	1
わからない	4.76%	1



13. 4月からの学校の取り組みで、よかったと思うことがあったら書いてください。

- ・教室が大きくていい
- ・薬学講座
- ・礼儀習慣
- ・運動会を体育館でやったこと
- ・運動会が体育食官でできるようになったこと。
- ・56年生でいんながなかよし
- ・行事に集中してできた
- ・7年生の目標であった「最後まで諦めない」ができたと思う。
- ・礼儀習慣があったのが良かった

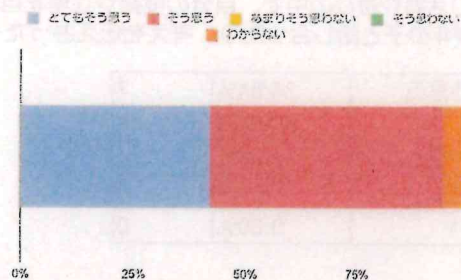
14. 引佐北部小中学校をよりよくしていくために、気付いたことや意見があったら、書いてください。

- ・元気なあいさつをこころがける。
- ・学校の3つのほこりをみんな大切にする。
- ・夏の登校を体操服でもいいようにしてほしい
- ・登下校をするときこの学校は まだ 制服じゃないといけないところ

1 学期 学校評価アンケート (高等部)

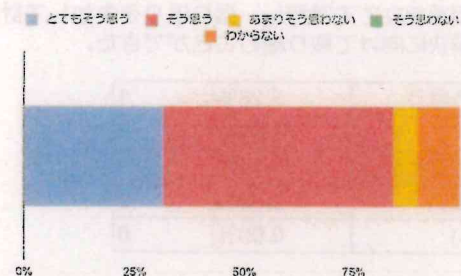
1. それぞれの人の思いや考えを認め合うことができた。

とてもそう思う	42.11%	8
そう思う	52.63%	10
あまりそう思わない	0.00%	0
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



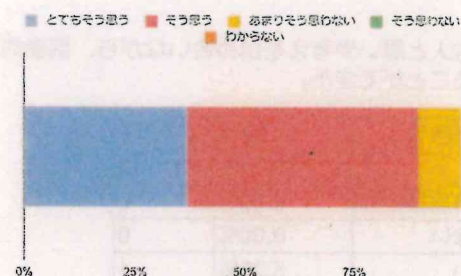
2. 夢や目標の実現に向けて、互いに高め合うことができた。

とてもそう思う	31.58%	6
そう思う	52.63%	10
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	10.53%	2



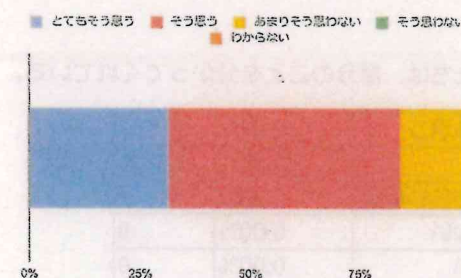
3. 自ら目標を立て、計画的に取り組むことができた。

とてもそう思う	38.89%	7
そう思う	55.56%	10
あまりそう思わない	11.11%	2
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



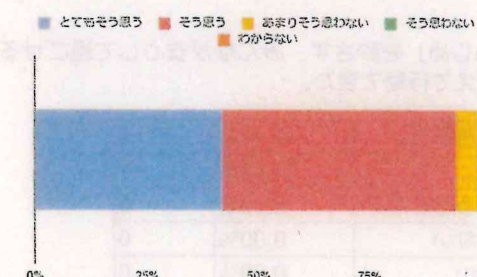
4. 夢や目標の実現に向けて、挑戦し続けることができた。

とてもそう思う	31.58%	6
そう思う	52.63%	10
あまりそう思わない	15.79%	3
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



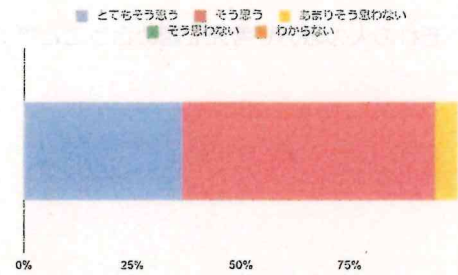
5. 学習や行事、様々な活動に「自分たちの学校は自分たちでつくる」意識をもって主体的に取り組むことができた。

とてもそう思う	42.11%	8
そう思う	52.63%	10
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



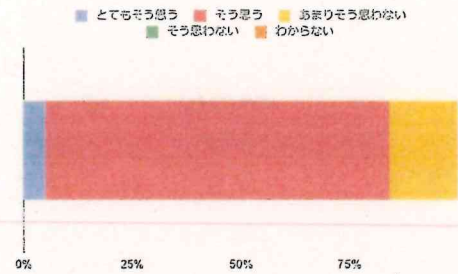
6. 縦割り活動や遊びの中で、自分の役割や立場を自覚して他の学年の子と話したり、考えを伝えあったりしている。

とてもそう思う	36.84%	7
そう思う	57.89%	11
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



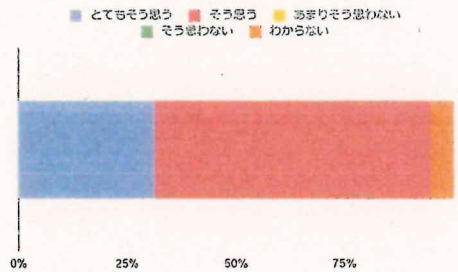
7. 自ら目標を立てて学習し、振り返りを生かして計画的に課題解決に向けて取り組むことができた。

とてもそう思う	5.26%	1
そう思う	78.95%	15
あまりそう思わない	15.79%	3
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



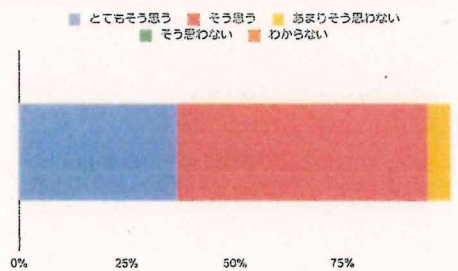
8. 様々な人と思いや考えを認め合いながら、協働的に学びを深めることができた。

とてもそう思う	31.58%	6
そう思う	63.16%	12
あまりそう思わない	0.00%	0
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



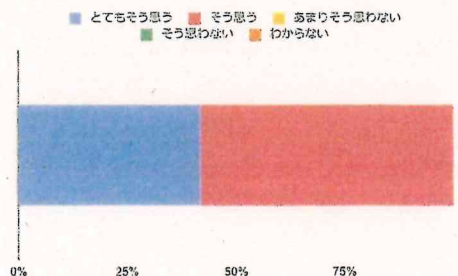
9. 先生たちは、自分のことを分かってくれている。

とてもそう思う	36.84%	7
そう思う	57.89%	11
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



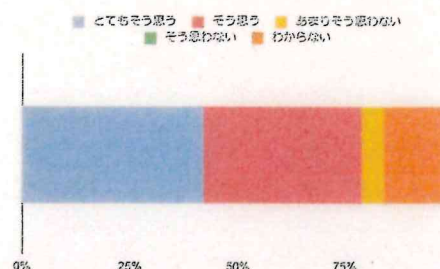
10. 「いじめ」を許さず、みんなが安心して過ごせるように考えて行動できた。

とてもそう思う	42.11%	8
そう思う	57.89%	11
あまりそう思わない	0.00%	0
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



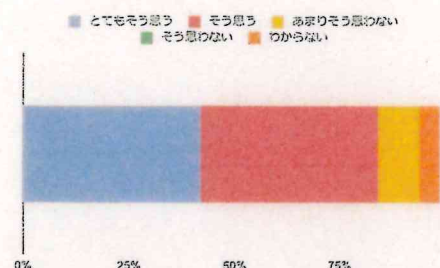
11. 悩みがあるときはアンケートや教育相談などで、先生に相談しやすく安心できた。

とてもそう思う	42.11%	8
そう思う	36.84%	7
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	15.79%	3



12. 地域の方から学んだり、共に活動したりして、温かい関係を築いている。

とてもそう思う	42.11%	8
そう思う	42.11%	8
あまりそう思わない	10.53%	2
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



13. 4月からの学校の取り組みで、よかったと思うことがあったら、書いてください。

- ・運動会（3）
- ・運動会を協力して開催することができた
- ・「いのちについて考える日」のイベント（3）
- ・話し合い活動
- ・体育館にクーラーを持ってきたこと
- ・北校舎の冷水機の設置（2）
- ・スピーチ集会を発表ではなくグループ内で話し合うような形にしたこと

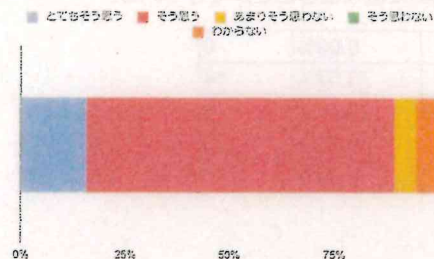
14. 本校をよりよくしていくために、お気付きの点や御意見がありましたら、書いてください。

- ・みさと会がもう少し活動をしたほうがいいと思う
- ・もっと自由に
- ・小中一貫校を活かして、小学生と中学生が一緒に遊ぶ時間を取ってあげる（昼休みは外で遊ぶ中学生が少ないから）
- ・それぞれの行事で児童生徒にどのようにしたいか聞いた時は、その意見も取り入れていってほしい
- ・メリハリをつける
- ・生徒会の活動や集会などを朝活動の時間を活用するのは、校長先生などに許可を取れば可能なのか？

1 学期 学校評価アンケート（職員）

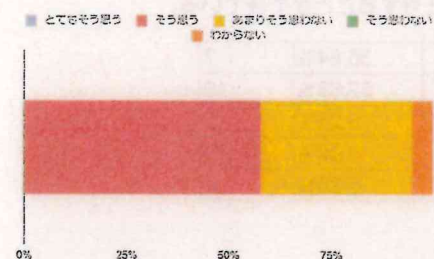
1. 児童生徒は、自分も他人も大切にし、互いに認め合うことができている。

とてもそう思う	15.79%	3
そう思う	73.68%	14
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



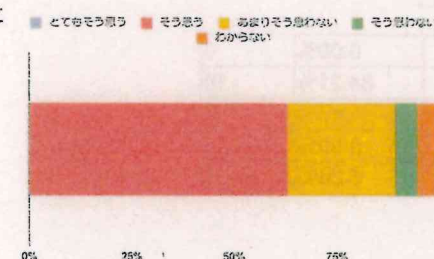
2. 児童生徒は、自分も他人も大切にし、互いに高め合うことができている。

とてもそう思う	0.00%	0
そう思う	57.89%	11
あまりそう思わない	36.84%	7
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



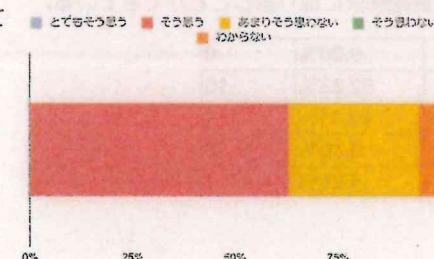
3. 児童生徒は、自分に合った目標を立て、主体的に取り組むことができている。

とてもそう思う	0.00%	0
そう思う	66.67%	12
あまりそう思わない	27.78%	5
そう思わない	5.56%	1
わからない	5.56%	1



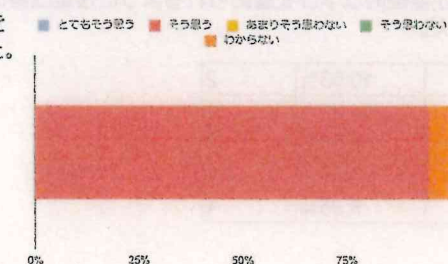
4. 児童生徒は、夢や目標に向かって、挑戦し続けることができている。

とてもそう思う	0.00%	0
そう思う	63.16%	12
あまりそう思わない	31.58%	6
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



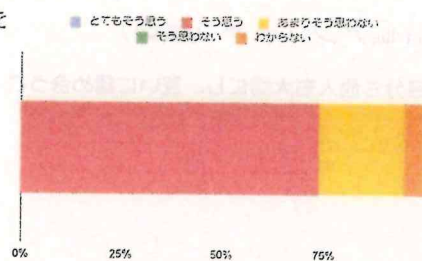
5-④. 児童生徒が「自分たちの学校は自分たちでつくる」意識をもって主体的に取り組めるように授業や諸活動を工夫した。

とてもそう思う	0.00%	0
そう思う	94.74%	18
あまりそう思わない	0.00%	0
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



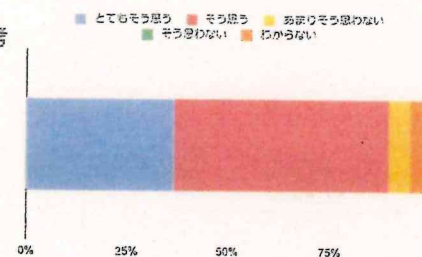
5-②. 児童生徒は、「自分たちの学校は自分たちでつくる」意識をもって主体的に取り組むことができている。

とてもそう思う	0.00%	0
そう思う	73.68%	14
あまりそう思わない	21.05%	4
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



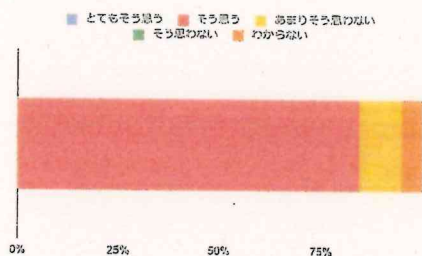
6. 児童生徒は縦割り活動や遊びの中で、それぞれの学年に応じて、自分の役割や立場を自覚して、他の学年の子と話し合ったり、考えを伝えあったりすることができている。

とてもそう思う	36.84%	7
そう思う	52.63%	10
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



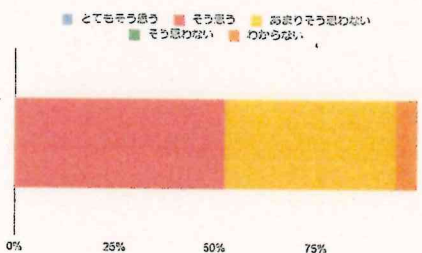
7-①. 児童生徒が個別最適な学びを進められるように授業改善に取り組んだ。

とてもそう思う	0.00%	0
そう思う	84.21%	16
あまりそう思わない	10.53%	2
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



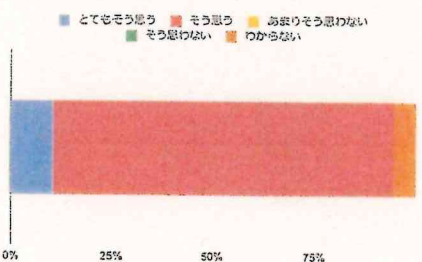
7-②. 児童生徒は、自ら目標を立てて学習し、振り返りを生かして計画的に課題解決に取り組むことができている。

とてもそう思う	0.00%	0
そう思う	52.63%	10
あまりそう思わない	42.11%	8
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



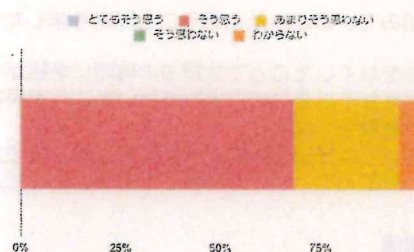
8-①. 児童生徒が協働的な学びを進められるように授業改善に取り組んだ。

とてもそう思う	10.53%	2
そう思う	84.21%	16
あまりそう思わない	0.00%	0
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



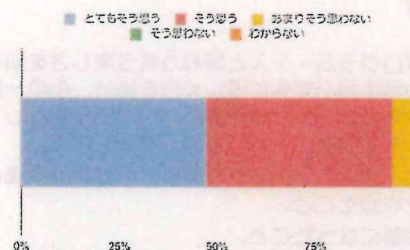
8-②. 児童生徒は、様々な人と思いや考えを認め合いながら、協働的に学びを深めることができています。

とてもそう思う	0.00%	0
そう思う	68.42%	13
あまりそう思わない	26.32%	5
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



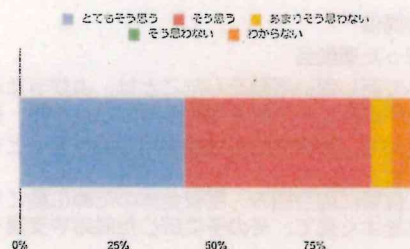
9. 学校は、一人ひとりの子供のことを理解し、個に応じた支援を行うよう努めている。

とてもそう思う	47.37%	9
そう思う	47.37%	9
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



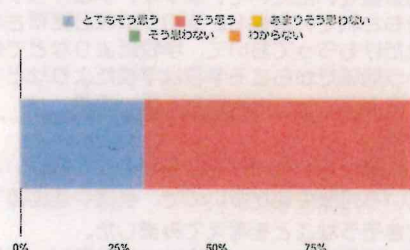
10. 学校は、いじめを生まない環境をつくり、誰もが安心できる居場所づくりに努めている。

とてもそう思う	42.11%	8
そう思う	47.37%	9
あまりそう思わない	5.26%	1
そう思わない	0.00%	0
わからない	5.26%	1



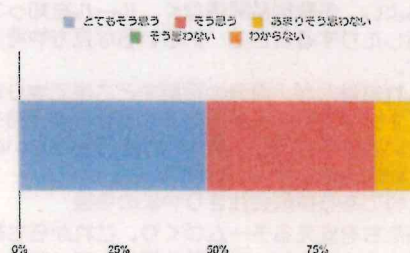
11. 児童生徒と話したり、様子や変化を家庭と共有したりして、子供理解に努めている。

とてもそう思う	31.58%	6
そう思う	68.42%	13
あまりそう思わない	0.00%	0
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



12. 学校は、地域と連携・協力して教育活動を行っている。

とてもそう思う	47.37%	9
そう思う	42.11%	8
あまりそう思わない	10.53%	2
そう思わない	0.00%	0
わからない	0.00%	0



13. 今年度の取り組みで、よかったと思うことがありましたら、お書きください。

- ・ 小学校は、部活動をなくしたことで放課後の時間に余裕ができた。
- ・ 運動会では、先生方がそれぞれの立場で気付いたことを実行に移してくれたことで、体育館開催になったが、盛り上がりのある運動会になった。
- ・ 特性によっていろいろな行動を起こす子供に対して、先生方がそれぞれの立場でうまく時間をやりくりし、集団として行動したことで、大きな問題にならずに済んだ。
- ・ 給水機の購入
- ・ 運動会の体育館開催
- ・ 運動会の体育館での開催を早めに決断し、お知らせできたこと。
- ・ みさと会「礼儀」についての振り返り
- ・ 防災教室
- ・ 体育館での運動会
- ・ 防災講座
- ・ 人間関係づくりプログラム・人と関わり合う楽しさを知る活動となっている。
- ・ 輪投げ大会・中学生が小学生に優しく声を掛け、小中一貫校のよさがあふれていた。
- ・ 縦割り掃除・今年度から中・高等部が同じ班で掃除をしていること。小中一貫校のよさがでている。
- ・ 運動会を延期せず、雨天を想定して計画し、体育館で実施したこと。
- ・ 小学校の部活動をやめたこと。
- ・ 78年生が前後期制になったこと。
- ・ きりやまがだいふ生徒主体で動けるようになってきたこと
- ・ みさと会を中心として、子供主導で礼儀やあいさつについて考える機会があり、良かったと思います。
- ・ 運動会などの行事もその時その時で臨機応変に対応でき、通常時とは違う形で運営をすることの良さを感じました。
- ・ 室内での運動会の開催
- ・ 雨でも体育館で行った運動会
- ・ 全校で、命について話し合い活動をしたことは、良かったと思う。
- ・ 運動会実行委員会を中心とした運動会が行えたこと。また、初の体育館開催も成功し、良かった。
- ・ 中学のきりやま活動で、職員同士で意見を出し合って子どもをうまく巻き込んでよりよくしていこうという姿勢が見られたこと。
- ・ 自分の担当分掌に真摯に取り組み、学校全体のために動こうという職員が増えたこと。
- ・ 一人一人の子どもをよく見て、その子に応じた対応や支援をチームで模索していること。

14. 本校をよりよくしていくために、お気付きの点や御意見がありましたら、お書きください。

- ・ 地域の方から後援会費をいただいておりますが、学校から子供たちの様子の情報発信が全くというほどされていません。中体連の結果報告もされていません。ブログは毎日更新されていますが、地域の方がブログを見ることはほとんどないと思います。お金だけもらって置いて、学校だよりなどで何も情報発信しないことは、地域の方々を馬鹿にしていると思います。こういう地域だからこそ学校は学校だよりなどでもっと地域に学校の様子を伝えるべきだと思います。それが地域を元気にする本校としての役目だと思います。
- ・ 学校教育活動の見直し
- ・ 将来の夢や目標、進路についてのイベントがあってもいいと思いました。
- ・ 配慮を必要としている児童生徒が多いので、会議や連絡等で共通理解し、教員全員で対応できる体制をとっていきたい。
- ・ この学校だからできそうなことを考えてみました。
- ①本校の児童生徒が、本気になる姿をあまり見ない。行事の当日は、がんばろうとするが、それまでの過程を含めて本気になる姿がない。児童生徒が、本気でやりたいことを確認して、支援できるところは支援したい。それがルービックキューブだとしても昼休みに一緒に取り組みたい。
- ②月に1回、今回の輪投げ大会に似た取り組みができたら良いと思う。その内容が、トランプでも、他学年と一緒にできることならば何でもよい。先輩後輩関係なく、ルールを知っている人が周りに教えたり、勝敗がつくようなものならば、相談して勝ちを目指したりすることで、いろいろな見方や考え方を身につける可能性があると思います。どこが主になってやるかは相談です。
- ③自分も同じかもしれませんが、自分の役割をどこまでやりきるのか、「現状維持で満足」「やれているつもり」になっている感じがする。1つ上のレベルを目指すなど自分の行動を変えようとしないう傾向がある。そのため、少しずつ行動が甘くなってしまうように思う。見本となる行動がないのも原因の一つだと思う。周りのがんばっている人をほめるような活動があると刺激になるかもしれない。
- ④中学生のふるさと科である模擬会社きりやまの今後
 - ・ 支援が必要な子供たちを支えるチームづくり。これからも組織で支えていきたい。
 - ・ 小中一貫校の特色・よさを生かした活動を増やしていきたい。輪投げ大会のような楽しい活動が増えよう。
 - ・ 全学年、5時間で教育課程を組めたらいいと思う。
 - ・ 学習リーダー形式の授業にしていけることが、より主体性を育むことにつながると思うので、複式学級だけでなく、全校で取り組みたい。
 - ・ 本校の規模であれば、ブロック担任制もよいのでは、と思います。
 - ・ 教員数が少ない、個別対応が必要な子供が多い、なのに会議の参加人数が多いため、時間割を回すのに苦慮している。運営と生徒指導を隔週にして、緊急で話し合う必要がある議題、案件があれば2つの会議をセットで行うようにしたらよいと思う。もしくは水曜日の放課後の活用ができると思う。（すでに会議を入れてあるところもありますが）
 - ・ 支援員さんの気づきのメモの記入は負担が大きいのではと感じる。時間をかけて書いてくださっている方もいて負担がかかっているように思う。職員が口頭で聞き取るなどして、職員の方で情報収集の仕方を工夫したほうが良いのではと思う。
 - ・ 校内研修の負担を軽減し、その分、中学部会やブロック会を行って教員同士の共通理解を深める場を設ける。

- ・ 6月にみさと会を中心に、礼儀について考える機会があり、子供たちも多少なりと意識することができたように感じる。挨拶、言葉遣いの点は、今後も意識が高められるようにしていきたいと思う。
- ・ ブログ以外で地域への発信を増やしていく。
- ・ 慣習にとらわれず、目の前の子どもの状況・状態をみて、ベストの選択をしていくことを心掛けたい。
- ・ 校種やブロックなどにとらわれず、すべての職員がどの子どもに対しても基本的な対応をすることができるよう、関わり合う機会を設ける。柔軟性のある対応ができる職員集団となりたい。